

外務大臣 林 芳 正 殿

2023年G7関係閣僚会合の選定について

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受け、その回復への道のりは非常に厳しい。また、先月下旬には新たな変異株が確認されるなど、新型コロナとの戦いはさらなる長期化が予想されるところである。

コロナと共存しながら経済再生を確かなものとするためには、政府のリーダーシップのもと、国民に対して成長への道筋を明確に示し、実行していくことが何よりも重要である。

折しも、2023年には、主要国首脳会議（G7）が日本で開催される。世界第3位の経済大国として、コロナ後の世界経済を先導する役割が期待される重要な国際会議となる。

大阪では、2025年大阪・関西万博が予定されている。ポストコロナにおける日本・世界の成長の起爆剤となるだけでなく、地球環境問題など世界各国共通の課題であるSDGsの達成にも大きく貢献するビッグイベントである。

万博開催を2年後に控えた2023年に大阪でG7関係閣僚会合を開催することは、万博を世界にPRし開催成功に導くだけでなく、SDGsの達成など世界共通の課題解決を先導する日本をアピールする絶好の機会となりうる。

また、社交行事の会場として予定されている堺市は、世界文化遺産に登録された百舌鳥古墳群や、日本の精神文化の源となっている「茶の湯」、海外でも有名な堺打刃物や自転車など、古代から現代まで海外と交流する中で、独自の歴史文化を育んできた都市である。G7関係閣僚を堺に招待することは、日本の新たな魅力を発信し、海外とのさらなる交流拡大につながるものと期待できる。

以上のことから、2023年主要国首脳会議（G7）の関係閣僚会合にあたっては、大阪・堺を財務大臣・中央銀行総裁会議又は環境大臣会議の開催都市として選定することを要望する。

令和3年12月10日

自由民主党 堺市選出

大阪府議会議員	西	恵	司	(中 区)
同	奴	井	和 幸	(北 区)
堺市議会議員	池	側	まさお	(西 区)
同	池	尻	秀 樹	(北 区)
同	信	貴	良 太	(南 区)
同	白	江	米 一	(美原区)
同	西	川	良 平	(中 区)
同	西	村	昭 三	(堺 区)
同	野	里	文 盛	(東 区)
同	山	口	典 子	(堺 区)